

荻窪法人会

OGIKUBOHOJINKAI

NOVEMBER 2011



杉並区に住んでいた著名人

長谷川町子

荻窪法人会は荻窪税務署管内の法人企業の有志が集う会です。
法人会は“よき経営者をめざすものの団体”がスローガンですが
“地域に根ざした社会貢献”にも力を注いでいます。
この荻窪法人会の広報誌はどなたでも無料購読できます。

荻窪法人会ホームページ
www.ogikubohojinkai.jp



こちらのQRコードから
荻窪法人会マーケットのモバイルクーポン
券が取得できます。



よき経営者をめざすものの団体 それが法人会です

正しい税知識を身につけたい。もっと積極的な経営をめざしたい。社会のお役に立ちたい。そんな経営者の皆さんを支援する全国組織、それが法人会です。現在、約100万社の会員企業、41都道県に442の会を擁する団体として大きく発展しています。あなたに近く、社会と広く。どこまでも人を中心に、さまざまな活動を展開する法人会。税のオピニオンリーダーとしての貢献はもとより、会員の研鑽を支援する各種の研修会、また地域振興やボランティアなど地域に密着した活動を積極的に行っています。健全な納税者の団体、よき経営者をめざすものの団体…これが法人会です。

CONTENT

3 平成23年度全国統一の「会員増強運動月間」が始まる

- ◎ 小竹良夫／社団法人荻窪法人会 会長
- ◎ 田中晴弘／社団法人荻窪法人会 組織委員会 委員長
- ◎ 中村直樹／荻窪税務署 副署長

5 秋のブロック研修会

- ◎ 【共通テーマ】「漢字よもやま話」講師：中村直樹／荻窪税務署 副署長
- ◎ 第1ブロック「東日本大震災のボランティア活動と今後の活動について」
講師：区立東田小学校おやじの会 高橋光明氏
- ◎ 第3ブロック「千客万来！教会通り物語」
講師：教会通り新栄会 会長 斎藤敬子氏
WEB委員会 中山弘氏
- ◎ 第4ブロック「東日本大震災と首都直下地震」講師：東京都議会議員 早坂義弘氏
- ◎ 第5ブロック「ゴールドフィンガー」講師：(株)ジロンジュエリー代表 高橋正志氏

「26年ぶりに税の世界へ帰ってきました」

12 齋藤 修 荻窪税務署署長インタビュー

「今、生き残っているのは、営業力のある工務店です」

14 秦 寿吉 第4ブロック長インタビュー

本音トークの座談会 SERIES「支部の役割は地域の活性化。それが支部長の喜びに繋がる。」

16 新支部長座談会

22 厚生事業委員会 特別講演会

最先端の医療が救う 原発事故 放射線の危険性 & 最先端の医療

- ◎ 講師：日本ジャーナリスト協会幹事／東邦大学医学部客員教授
松井宏夫氏

24 第10回 ブロック対抗ゴルフ大会

25 税務コーナー

26 税制改正要望大会

第28回法人会全国大会 横浜大会のご報告

【連載】平成23年度

28 第25回 今話題の消費税法の改正内容

- ◎ 小林 蒼光／税制委員会 副委員長

30 委員会・部会報告

広報委員会

女性部会

31 行事予定表



長谷川町子（はせがわまちこ）

佐賀県多久市生まれ。1934年（昭和9年）、東京に転居し山脇高等女学校（現・山脇学園高等学校）を卒業。デビュー作は「狸のお面」。1946年（昭和21年）、福岡県の地方紙「タリフクニチ」に掲載された「サザエさん」で新聞4コマ漫画の第一人者となる。同漫画は後に掲載紙を「新夕刊」から「朝日新聞」と替え、何度か中断期間を挟みつつ1974年（昭和49年）まで連載された。姉長谷川穂子（1917-）と共に設立した姉妹出版（当時、のち姉妹社）代表。1982年（昭和57年）、紫綬褒章受章。1992年（平成4年）5月27日、心不全のため死去。同年7月、家族漫画を通じ戦後の日本社会に潤いと安らぎを与えたとして国民栄誉賞が授与された。他に第8回（1962年（昭和37年）度）文藝春秋漫画賞、第20回（1991年（平成3年）度）日本漫画家協会賞を受賞。南口の荻窪高校の校庭を南に向かった坂の途中にあった田河水泡の家に、弟子として暮らしていたことがある。

「組織委員会とは」未加入法人への会員増強運動推進のために、各ブロック・支部・部会から推薦された役員が勧奨活動する委員会です。

社団法人荻窪法人会 組織委員会会員増強会議

平成23年度全国統一の「会員増強運動月間」スタート。 9月末で組織率が70.2%。

毎年、10、11月の全国統一の「会員増強月間」がスタートします。組織委員会では9月27日に東信閣で会員増強会議を行いました。来賓には荻窪税務署より中村副署長が出席されました。中村副署長が挨拶で会員の加入率アップに頑張ってもらいたい、そして日頃の税務行政の理解への感謝の言葉を述べられました。今回の増強会議の出席数は60名で、多くの会員増強運動への意欲が伺えました。



会長あいさつ

小竹良夫／社団法人荻窪法人会 会長

組織委員会の活動は、荻窪法人会の基盤整備。

皆様お忙しいところ、会員増強推進会議にご出席をいただき有難うございました。

例年のことですが、7月、8月、9月は、猛暑の中、稼働法人調査を実施していただき、おかげさまで良い結果を出すことができました。改めてお礼申し上げます。

そして、10月、11月は、会員増強月間ということで今年度は、100社の会員増強、組織率73%を確保するために、皆様に引き続きご尽力をお願いする事になります。

組織委員会の活動は、荻窪法人会の基盤整備です。組織率が高まれば、法人会の活動はますます活性化いたします。

また、11月は各委員会でのいろいろな行事が企画されております。11月6日には、恒例になりました「街頭パレ-

ード」が実施されます。「税を考える週間」に因んで国税、都税、区税の広報活動を杉並区と荻窪・杉並の両税務署そして我々協力団体が一緒に行うキャンペーンです。今年度で3回目になりますが、マスコミなどにも取り上げられている評価の高い活動ですので皆様も積極的にご参加ください。

本日はこの後、会員増強会議を発売に行っていたとき、その後は懇親会で会員増強の苦労話とか、今、話題になっております、震災の復興のための増税の問題などを飲みながら語り、有意義な会にさせていただきたいと思っております。

最後になりましたが、中村副署長には公務ご多忙のところをご出席いただきまして有難うございました。本日は宜しく願いたします。

委員長あいさつ

田中晴弘／組織委員会 委員長

充実した事業の運営こそが大切



各ブロック長様及び各支部長、支部役員の皆様のご協力によりまして、稼働法人調査が無事に終わりました。お陰様で70・2パーセントの数字をあげることができました。

本当にありがとうございます。10、11月と会員増強月間となりますので、またより一層のご協力を賜りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

9月27日時点での状況を説明致します。

すと、稼働法人数3351社、会員数2351社、加入率70・2パーセントで、今年度入会数14社です。昨年度と比較致しますと、稼働法人数がマイナス177社、会員数がマイナス93社、加入率はマイナス0・3パーセントです。

昨年度の現時点の入会数は38社で最終的に79社入会されて、加入率71・7パーセントの数字をあげる事ができました。

10、11月は全国統一会員増強月間として強力かつ積極的に勧奨活動を行い、稼働法人会としての今年度の目標は、新規会員100社、加入率73パーセントを目指したと思います。各支部4～5社の新規加入をお願い致します。また、担当支部以外でも、情報の共有化をして頂き稼働法人会にたくさん新規法人が入会されるようにお願い致します。

組織委員会は退会防止及び会員増強を目的に活動しております。新しい会員様が入会されないと会の成長、財政の健全化のためになりません。高い組織率、会員数を持つて、充実した事業の運営こそが大切だと思います。

今後共、会員様のご協力ご理解の程、よろしくお願い致します。

ご来賓あいさつ

中村直樹／荻窪税務署 副署長

荻窪法人会の魅力を多くの 人に伝えていただきたい



日ごろ、社団法人荻窪法人会の皆さま方には、税務行政全般にわたります、深いご理解とご協力を賜っております。この場をお借りして御礼を申し上げます。

最近の経済情勢を反映してか、どの法人会も会員数の減少が大きな問題となっておりますが、当荻窪法人会は、東京法人会連合会の中で4年連続第2位という高い組織率を誇っております。これもひとえに皆さま方の努力の結果ということで、敬意を表さしていただく次第でございます。この活気ある荻窪法人会の魅力を、ぜひとも一人でも多く伝えていただいて、会員増強につなげていただければと思っておりますので、よろしくお願い致します。

会員のみなさまへのお願い

お知り会いの方で、法人会にご入会していただけない法人が有りましたなら、是非 ご入会を勧めて頂きたいと存じます。一緒に会合、行事に参加されれば一層楽しい会になります。ご紹介したい法人がいましたなら、事務局、支部の役員にご一報ください。宜しくお願い致します。なお、荻窪管内以外の法人紹介もお気軽に相談お受け致します。

【秋の研修会について】荻窪法人会は秋と春に研修会を行っています。荻窪法人会は荻窪税務署管内を5つのブロックに地域割りをしています。秋はそれぞれのブロックが個別に研修会を聞きます。秋の研修テーマの一つは荻窪税務署に講師をお願いして税務・納税など税金に関わる話やいまで経験されたことなど講話していただきます。この研修テーマは各ブロック共通ですがブロックに因つては第2部を編成して地域に関わる講演を企画することがあります。法人会以外の方も参加できます。

平成23年度 荻窪法人会 ブロック秋季研修会

平成23年度9月、各ブロックにて秋季研修会が行われました。

各ブロック共通テーマの講演「漢字よもやま話」、第1、3、4、5ブロックは独自のテーマで行いました。

講演レポートについてご紹介します。



平成23年

ブロック	開催日	場 所	他の講演・研修	出席数
1	9月13日(火) 午後6時	杉並区立 井草地域区民センター 2階 第1・2集会室	「東日本大震災のボランティア活動と 今後の活動について」 講師：区立東田小学校おやじの会 高橋光明氏	60名
2	9月9日(金) 午後6時	区立杉並会館		34名
3	9月14日(水) 午後6時	荻窪タウンセブン8階会議室	「千客万来! 教会通り物語」 講師：教会通り新栄会 会長 斎藤敬子氏 WEB委員会 中山弘氏	50名
4	9月1日(木) 午後6時	久我山稲荷神社	「東日本大震災と首都直下地震」 講師：東京都議会議員 早坂義弘氏	46名
5	9月28日(水) 午後6時	東信閣	「ゴールドフィンガー」 講師：(株)ジロンジュエリー代表 高橋正志氏	40名
計				230名

【共通テーマ】

「漢字よもやま話」
講師：
荻窪税務署
副署長 中村直樹氏

ブロック秋季研修会

「漢字よもやま話」

& 「e-Taxの重要性について」

全ブロック
共通テーマ

講師：中村直樹／荻窪税務署 副署長

漢字の歴史から 得る教訓

平成23年度9月、各ブロックの共通テーマとして
中村直樹荻窪税務署副署長に講師として
ご講演していただきました。

税務に関するテーマが多いブロック研修会ですが、
今回は税にこだわらない内容で
テーマを「漢字よもやま話」と題し
普段使っている漢字の意外な成り立ちや意味を
分かりやすく解説していただきました。

最後に「e-Tax」の重要性についても
お話がありました。



1 「漢字」と「国字」

まずはじめに、私は漢字の専門的な
学者ではなく、独自の見解に基づく内
容でお話させていただきますのでお気
軽にお聞きください。

「漢字」はご存じの通り古代中国で
発生した文字です。象形文字と言わ
れ、モノの形から成り立っています。

実は日本も中国もはじめは、同じ文
字だったのですが、時代が変わるにつ
れて、だんだん双方の形が変わってい
きます。日本は「常用漢字」、中国は
文化大革命以降に「簡体字」として変
化しました。その中でも同じ形をした
漢字もありますが、意味が違ったりも
します。

同じ漢字諸国でも使う漢字が異な
り、簡体字は、中国本土やシンガポ
ール、昔ながらの難しい漢字は、香港や
台湾で使用されています。ただ、現在
は中国も簡略されすぎた文字では意
味が通じづらくなってきてしまったた
め、元の形に戻りつつあります。

「国字」とは、和製漢字とも言われ、
日本独特の文字です。二つ以上の漢字
を意味のうえから組み合わせで作られ
た文字です。代表的な文字からご紹介
していきます。

2 「心」という漢字の奥にあるもの

「心」という漢字は、辞書を引くと「気持ち」、「心持ち」、「思いやり」などありますが、漢字組み合わせによって、意味が全く変わってきます。

例えば、

「忠」…心を中に向ける。（親に心に向ける、組織に対して向ける）

「忘」…心を亡くす。心をどこかに置き忘れる。心が見えなくなる。

「志」…十に一つの心。侍の心。

「念」…心を今に集中させる。

「悪」…「亜」は「次」や「二番目」という意味で、性善説（人は生まれながらにして悪人はいない、人間の本质ではない）が元になり、二番目の心という意味。

「恋愛」には両方に「心」が入っていますが、似て非なるもので、「恋」は、

下心。「愛」は、心が真ん中にあり、純真な心を意味します。

3 漢字で見る「女の一生」

女性の生涯は波瀾万丈、起伏に富んだ場合が多くあると言われ、「男」を使った漢字は少ないが、「女」を使った漢字は非常に多く、「おんなへん」に「良」で「娘」、成長して「家」に入ると「嫁」、年齢を重ねると「姑」、さらに老いていくと「姥」になる。というように女性の一生を表すことができます。

他には、「好」…女性が子供をあやしている形で、その状態は好ましいという意味です。

4 「明日」を信じること

最後に、現在の景気の悪さ、震災等でいろいろな事があり、暗い世の中になっていますが、「明日」という文字を見ると、文字通り「日」、「月」、「日」で、「昼間から夜になり、また日が昇る」という成り立ちになります。

「明日」は必ず来て、明るい日であると信じてやっければ、「信じる」者「儲」かるとなります。

e-Taxの重要性

現在、日本の公債残高は、668兆円で、この20年で500兆円増えております。その他、震災復旧のためにも歳出削減をしなければなりません。しかし、公共事業費をこの2、3年で2兆円を減らしており、これ以上減らすと道路などがガタガタになってしまいます。

対策として国家公務員の給与削減しておりますが、公務員の人員削減の話も出てきております。しかし、震災の復旧のために、東北支援へ多くの職員が手伝いに行っており、人手が減っていますし、人員を減らせば、調査・徴収事務が疎かになってしまいます。

そこで、「e-Tax」という話に繋がります。人員を削減するために、事務作業を電子化して省略化すれば、浮いたお金を公債の償還にあてたり、震災復興の経費にあてることが出来ます。皆様の貴重な税金を有意義に使うことができますということが、e-Tax普及の究極の目標になりますので、ご協力をお願いいたします。



参加した会員の皆さん。



ホワイトボードを使って解説する中村副署長。



第1ブロック 秋季研修会レポート

レポート：木山濃美 第1ブロック長

高橋講師と講演の様子。

「東日本大震災のボランティア活動と今後の活動について」 講師：区立東田小学校おやじの会 高橋光明氏

荻窪法人会、第1ブロックは、去る9月13日（火）井草地域センターに於いて、秋季ブロック研修会を、会員60名の参加を頂き開催致しました。

研修会では、中村荻窪税務署副署長の「漢字よもやま話」のテーマで講話を頂き副署長も仕事以外でお話しされるので、準備にお時間を要されたのではとお察し致します。後半に税務署内の事情を話され歳出削減の為に、e-Taxは必要不可欠で、人件費を削減する事により他に税が利用出来る。とお話には説得力がありe-Taxの推進する目的がよく理解出来ました。講話では、講師に東田小学校、おやじの会、高橋氏の「東日本大震災のボランティア活動と、今後の活動について」のお話を伺い、現地での事情が少しだけ、見えた気が致します。

ただ、被災地での現状は想像をはるかに超え、非常に大変な事とされます。第1ブロックでは、例年開催しております、4月の「歩け大会」、7月の「ゴルフ大会」は、被災地の方々に配慮して自粛しておりましたので、会員の皆様が、一同に会して、お会い

出来るのは約半年振りかと思えます。他の会でお逢いしている方もおりますが、研修会には又違った会員の方々が参加されるので、懇親の場所でもあります。懇談会には税務署の方々のご出席、中村副署長、永田第一統管、柿崎上席も同席され、会員との懇談を深めて頂き大変良かったのではないかと思います。

3月11日の東日本大震災は会員の方々が気がかけているところですが、単発的ではなく、永い間、何らかの形で継続的支援の必要性を講師高橋様からのお話からも、汲み取れます。法人会として何が出来るか、現在は具体的な案も浮かびませんが、会員で継続して支援していきたいものです。

最後になりますが東日本大震災の被災者の一日も早い復興を願うばかりです。又、会員の皆様がより身近な税務署として相談出来る事が研修会開催の大きな目的かと思えます。会員の皆様の事業の繁栄、ご健勝を心より祈念いたします。

第3ブロック 秋季研修会レポート

レポート：広報委員会



ホームページをプロジェクターに映して説明。

テーマ「千客万来！教会通り物語」
講師：教会通り新栄会 会長 斎藤敬子氏

WEB委員会 中山弘氏

荻窪北側青梅街道みずほ銀行荻窪支店から天沼教会までの道幅4メートル、長さ300メートル近くに空き店舗もなく、90店舗近い商店から成り立っている、教会通り新栄会は昨年度の「東京商店街グランプリ」を受賞した。

2900の商店街の頂点に立った事業とは？お二人を講師に招いてお話を聞いてみた。

教会通りがほかの商店街と少し違うところは、「Web委員会」があることでした。学生時代の文化祭等と同様に、実行委員会形式をとり、宣伝部、総務部、厚生部、施設部、婦人部：等の既存の組織とは関係なく人を集めていることにあります。

Web委員会は、毎月第二土曜日に集まり、ホームページ www.kyokai-dori.com をメンテナンスしたり、ITの活用など、新しいことにチャレンジしています。そこから生まれたのが、今回グランプリを受賞した「千客万来！教会通り物語」だったわけです。普段入れないお店の奥まで

「取材」と称して入り込み、他の店にない「こだわり」を発見して、仲間をお互いに自慢できるようにしました。店主だけの目線ではなく、店を切り盛りしてきた女性の目線、若手青年部の目線など、切り口が増えてきました。

グランプリ受賞後は、Web委員会を2つのチームに分けることで、競い合いながら商店を取材・編集しています。

教会通りのホームページを見ると、お店の人に初めて会った感じがします。土日には、携帯を片手に訪ねてくるお客様が遠くからもういっしょやるようです。

素人だからできる手作りの動画発信、教会通りの「ICT」の活用は、一見の価値がありそうです。

【荻窪教会通り商店街公式サイト】
<http://www.kyokai-dori.com/>



公式サイト他に「Twitter (@kyokaidori)」、「Facebook ページ」も活用。

第4ブロック 秋季研修会レポート

レポート：広報委員会



写真を見ながら説明する早坂講師。

テーマ「東日本大震災と首都直下地震」 講師：東京都議会議員 早坂義弘氏

9月1日の防災の日ということで、
こういうテーマでお話しさせていただ
きます。

皆さまご存じの通り、東日本大震
災は天津波「水」の被害、一方でこれ
から起こるであろう首都直下地震で
は火災「火」の被害で、これらは対
策が全く異なるということをお話し
いたします。

私は、地震が起きた時は都庁におり
ましたが、防災のNPO法人で働いて
いたので防災に関しては専門であると
自負していましたので、3月12日に自
分の車で仙台へ行きました。

今でも毎月一回東北へ話を聞きに行
っておりませんが、まだ、瓦礫の山にな
っているところあり、場所によって差
が出てきているようです。

今回の特徴は原子力発電所の被害が
あったことです。実は、東京電力は原
発の依存度が低く、火力発電でまかな
えたため、他へ電力を回すことが出来
たそうです。このような不思議なパラ
ドックスが起きていました。

ニュースでも多聞に報道されていま
したが、火葬場が被害に遭い「仮埋葬
(二時的に土葬してその後、掘り返し
火葬する)」が行われました。被災地
では対応しきれず、東京都ではトラッ
ク協会の応援をいただいて860体ご
遺体を引き取り、火葬して戻すとい
うこともありました。

遺体を埋葬する作業をしている自衛
隊の方に聞いた話では、防臭剤・防腐
剤を使用するときは絶対に臭いのある
ものは使っちゃいけないそうです。と

いうのは、自衛隊の方が普段の生活で
同じ臭いがしたときにフラッシュバッ
クが起きてしまうそうです。大変な仕
事だと感じました。

次に首都直下地震の話ですが、30年
以内にマグニチュード7の地震が東京
に起こる可能性が高く、確率は70%と
言われています。

阪神淡路大震災時に死亡の原因とな
ったのは建物が倒壊したことだと科学
的に証明されました。その教訓から建
物の強化・耐震化が必要だということ
です。

現在、民間の建物で都内の4分の1
が耐震性に欠け、建築基準法改正前
の昭和56年以前に建てられたものは危
険だと言われています。そこで、杉並
区では無料で耐震診断を行っているの
で、あてはまる方は是非診断を受けて
欲しいです。

これから最も大切なことは「亡くな
った人の声」に耳を傾けるということ
です。同じ被害が起これないよう
に「減災」対策をして、東日本大震災の
被害、これから起こりうる地震を乗り
越えていきましょう。

第5ブロック 秋季研修会レポート

レポート：研修委員 山寺敏也



講師の高橋氏。

「ゴールドフィンガー」講師：(株)ジロンジュエリー代表 高橋正志氏

いつの間にか猛暑も影を潜め、すっかり秋らしくなった9月28日、東信閣にて第5ブロック『秋季研修会』が開催されました。

嶋ブロック長の挨拶、ご来賓として中村副署長にご挨拶を頂いて、開会した今年の秋季研修会は、税務研修会と会員講話の二本立てで行われました。

まずは、税務研修会。『漢字よもやま話』と題して、中村副署長から漢字の起源や成立、意味などを、解りや

すくご講演頂きました。特に、『心という漢字の奥にあるもの』や『漢字でみる女の一生』等の話は、普段何気なく使っている漢字を改めて認識し、思わず「なるほど」と頷ける話でした。

しかし、「税務研修なのに・・・」と疑問が湧いた終盤、国家予算の話から税収の話になり、公務員の給与や経費削減に勤しんでいる現状から、『e-Tax』が経費削減の重要な価値を持つという話に、思わず「なるほど」と、またまた頷いてしまいました。

続いて、第5ブロックとしては、初めて開催される会員講話。(株)ジロンジュエリー代表取締役、高橋支部長(第24支部)に『ゴールドフィンガー(金買いで丸儲け)』という、非常に興味をそそられる題材で講話をして頂きました。映画、007の話題から世界の『金』事情、荻窪地区の金商売の現況等、まさに『金』尽くしの講話でした。中でも、世界中に金塊が32600トンしかなく、その1/4をアメリカが所有している話や、その金塊もメッキではないか?疑惑の話など、007のジェームスボンドを地で行く様な、我々の日常からかけ離れたスケールの大きな話は圧巻でした。

そして、最終章の『生きているだけで丸儲け、今日も元気で丸儲け、金を買わずして売らずして心安らか』というコピーと、『価値のある投資は金ではなく、人!』という、高橋支部長の魅力あるお人柄を垣間見て、素晴らしい講話は幕を閉じました。

各委員会の報告、井川支部長(第22支部)のこれからのブロック行事案内、大同生命保険(株)、アメリカンファミリー生命保険会社各ご担当者のお知らせの後、小野瀬支部長(第21支部)の閉会の挨拶をもって研修会は終了となりました。

懇談会は会場を移し、田辺副ブロック長の開宴の挨拶に始まり、柴田副会長よりご挨拶を頂き、高木支部長(第23支部)の乾杯で、和やかに開宴となりました。

東信閣さんの美味しい中華料理に舌鼓を打ちながら、限られた時間の懇談会でしたが、中村副署長にもご参加頂き、e-Taxや租税談議に花が咲いていました。

宴もたけなわの20時頃、平井支部長(第25支部)の一本締めをもって懇談会を締め括り、第5ブロック秋季研修会は散会となりました。



荻窪法人会は税務の協力団体でもあります。

新任の税務署長の人柄を紹介しながら、税務行政について、また荻窪の感想をお聞きます。

齋藤 修

荻窪税務署署長インタビュー

「26年ぶりに 税の世界へ帰ってきました」

聞き手／鹿野修二・真野 大

税務職員となったものの、26年間、大蔵省(現・財務省)で税とは無縁のお仕事をされてきた新署長の齋藤修氏。前署長の竹本節子氏も、大蔵省から税務署へ入られています。不思議なご縁を感じます。「ぜひとも一度は税の組織に戻りたい」と心の中で願っていたという齋藤署長に、少年時代の思い出、大蔵省大臣官房秘書課への道のり、ご趣味のマラソンについてなど、さまざまなお話をうかがいました。

財務省大臣官房秘書課に26年

齋藤署長は昭和32年、北海道のお生まれで、少年時代を函館で過ごされました。函館山から臨む夜景は、なによりも美しかったといいます。

「父が転勤族で、私が生まれたのはイカ飯で有名な森町でしたが、まもなく函館に移りました。函館湾からイカ釣りの漁り火が見えて、きれいでした。」

子どものころの遊びといえば、北海道です。スキーですね。車で20分くらい行けばスキー場がありますから、特に中学のころは、冬休みになると吹雪でなければスキーばかりです。東京では泊まりがけで行くぜいたくなスポーツかもしれないが、向こうでは日帰りでおにぎりを持って行くようなところですよ。

生まれ育った北海道から上京し、税務職員として最初に赴任したのが日本橋税務署。資料部門で、資料情報を収集する仕事でした。

「企業から提出された法定調書の監査というのがありまして、資料が合っているか、漏れがないかなどを見るんですが、大企業ほど数が多い。私は若く駆け出しのころです。有名な大企業ですと専門的な方が対応してくださり、いろいろ教えていただいたことは、貴

重な体験でした。2つめの武蔵府中税務署では法人税を、3つめの京橋税務署では総務課の仕事をさせていた。そこで税務大学校の本科研修の試験に合格して、1年間の研修を受けました」

その1年間で法人税の勉強をし、3月に卒業。川崎北税務署へ赴任し、これから本格的に研修成果を発揮できると思っていた矢先のことでした。なんと財務省、当時の大蔵省の大臣官房秘書課への辞令が出たそうです。

「企業でいえば人事部の仕事です。職員の採用をはじめとする人事はもちろんですが、給与に関するところ、あるいはその財源の要求、変わったものでは勲章や褒章など、栄典に関する財務省の窓口としての仕事もありました。」

私はこの夏、荻窪税務署長を拝命するまでの26年間、ずっとそこにおりました。正確には、そのうちの1年間だけは大阪の近畿財務局に外向していましたが、これほど長く同じ部署にいる人はあまりいないと思います。まったく税とは関係ない世界です。ですから、荻窪署長に就任して、いろいろなところでごあいさつをしましたが、『税とは関係ない世界から26年ぶりに帰ってきましたので緊張の毎日です』というのが最初の一言でした」

走り終えたときの達成感！

ご趣味はジョギング。走り始めた2003年当時、齋藤署長は文京区にお住まいだったため皇居が近く、休日には皇居を2〜3周していたそうです。

「走り始めたきっかけは、年齢とともに体を動かす機会が少なくなつて、体型も変わりつつあったので（笑）。

そのうち、自分を試したくなつて大会に出始めました。走っているときは苦しくて、フルマラソンなんかだと『もう出ないぞ！』と思いますが、走り終えたときには達成感があります。

また、公務員は意外に狭い世界で生きていまして、外との交流を避けているような面さもあります。でも、ジョギングしたり大会へ行くといろいろな人がいて、ときには懇親会もあります。医師もいれば、企業に勤めている人もいて、職を持っていない人もいる、若い人からお年寄りまで年齢層も幅広い。えらい人もえらくない人もない、そういう交流が新鮮でした。ハーフや10キロのほか、フルマラソンも年に3〜4本は走ります。署内のランニングサークルにも所属しています。東京マラソンは第1回の抽選に当たって、走りました。

マラソンも、やはり練習ですね。1

か月に300〜400キロを走っている時期は一番いい成績でした。始めたのは40歳を超えてからですが、それでもタイムは伸びるものですね。反対に、やらなくなると落ちていきます」

ご家族は、奥様と2人の娘さんで、現在は中野区にお住まいです。

「妻は大蔵省当時の秘書課におりまして、職場結婚です。同じ職員ですから、仕事のことを理解してもらえて助かりました。忙しいと家に帰ってこない、帰つてきても夜中の3時4時。始発で帰つて、風呂に入つて着替えて、また出かけるというような生活は、普通の人は理解しがたいと思います。

2人の娘は、今年長女が就職し、次女は高校2年生。世間では、父と娘は会話が合わないというようなことも聞かれています。普段あまり家にいなかったせいか顔を合わせるとよく話をします。荻窪署に転勤になったおかげで少しは休みがとれるようになって、今年の夏は久しぶりに、家族みんなの休みを調整して3日間、沖縄旅行をしました」

話しやすい雰囲気づくり

荻窪税務署に赴任されて数か月。

風通しのよい職場を心がけているそう



です。署内での円滑なコミュニケーションは、あらゆる問題を未然に防ぎます。また、個人的な悩みは人に打ち明けることで解消することもあります。「ですから、私は署長室のドアをいつも開けっ放しですし、できるだけ事務室の方に行つて、皆さんと話しています。話しやすい雰囲気を作りたいですね。

今、荻窪署の職員構成を見ると、ベテランのひとと、採用から数年という若い人の2つの層に分かれています。ですから、ベテランの方には、我々の先輩が築いてきたよき伝統や事務においての技術などが、若い人たちにうまく伝承されていくよう、後継者を育てるつもりで人材育成をしてくださいと、お話ししています。また、若い人たち



には、先輩の技術を盗み取ってほしい。署では、そんなお話をさせていたたいです」

最後に、荻窪法人会への一言をお願いします。

「荻窪法人会の皆様は人柄のいい方ばかりで、着任にあたってごあいさつにまわりましたが、税務署との協力関係も良好で、納税者の方々の意識が高いいことを感じました。会報を見せていただきまして、さまざまな勉強会を開いたり、それぞれの部会等の積極的な活動など、たいへん熱心に活動されているなど心強く思っています。

荻窪税務署では敷地内に咲く「鬱金桜」が有名だと聞いていますので、春に咲くのを楽しみにしています」



荻窪法人会は荻窪税務署管内を5つのブロックに地域割りをしています。1ブロックが約500社で構成されていますがブロック長はその500社の取りまとめをします。それぞれの地域における社会貢献や地域活動のリーダーとしての役割も担っています。

秦 寿吉

第4ブロック長インタビュー

「今、生き残っているのは、
営業力のある工務店です」

聞き手／鹿野修二・真野 大

「職業柄、年寄りと話することが多くて、つい昔話になっちゃって……」と前置きをされてのインタビュー。秦ブロック長はご結婚当初、奥様に「なぜ、しゃべらないの?」と聞かれたほど無口だったそうです。「それホントですか?」と突っ込みたくなるくらい、話題にあふれた楽しいひとときでした。子ども時代から(株)秦工務店を継いで現在に至るまでの、さまざまなエピソードをうかがいました。

井の頭公園が遊び場

第4ブロックの新ブロック長、秦氏は、昭和25年、杉並区久我山でお生まれになりました。久我山には「秦」姓が多く、その本家をたどれば、400年の歴史があるともいわれます。

「うちの秦家は祖父が分家してできて、私でやつと3代目です。秦工務店は親父が作った会社ですが、親父は新しいものの好きで『戦後、木造に鉄骨の梁を入れたのはオレだ』と言ってました。

私が子どものころは、神田川の下のおもちゃなんかないから、自然の遊びです。うちは材木屋で木があつたから、木をくり抜いて船を作って、モーターをつけて、井の頭公園まで行つて浮かべたりね。井の頭公園は自転車です。歩いて30分、格好の遊び場でしたよ。小学校は高井戸第2小、中学は富士見ヶ丘だから、ちよつと遠かった。中学のときはサッカーをやりました」

秦氏は、5人兄弟の4番目。8歳上の長男は、秦氏が高校生のときに、すでに職人として働いていました。

「兄が親父の跡を継いで、私が兄の手伝いをできればいいと思っていたので、高校のときから図面を描いたりしていました。でも、親父と兄は、似た者同

士で、磁石のプラスとプラスのように反発していた。私は、それを見ていて、親がかわいそうだと思ったんですよ。大学に入ったら、おじさんからも『お前が跡を継ぐんだぞ』と言われて、はじめな4年間を過ごしました(笑)。職業柄、大家族ですから、とにかく一人になりたくて、地方の建築学科のある大学に入ったんです。昔から、他人の釜の飯を食えとか言われるけれど、外から東京を見ると、いろいろなことがよくわかる。それで、頑張らなきゃいけないと思いました」

工務店は、家のお医者さん

昔は「家を建てる」と言いましたが、今は「家を買う」という感覚を持つ人が増えてきました。建て売りでも、注文住宅であっても、住宅メーカーが作ったものを「買う」ことが主流の時代になってきました。

「昭和30年代から40、50年代と営業なんてしなくて仕事がどんどん来た時代に、大工の親方が次々と工務店を開きました。でも現在、この業界で生き残っているのは、職人上りの工務店ではなく、材木屋や不動産屋から工務店になったところが多い。それは営業力があるからだと思います。見積書をパ

ソコンで作ったり、CADでカラーのパスを作ったり、ホームページを作ったり、そういうシステムを持った営業力のあるところしか残れない状態です。

私は大学へ行って頭でつかちになってたから、親父に『大工っていう字は、大きく工夫するって書くんだ。重箱のすみつくような細けえこと言うんじやねえ』なんて怒られてました。でも、理屈だって大事だし、昔からの職人さんは、その理屈が言えなくて仕事がなくなっちゃうということもある」

20数年前、まだ、20メガバイトのハードディスクが25万円もした時代に、秦氏はコンピューターを購入しました。「ハウスメーカーに負けない営業力を持つためにも、CADがやりたかったし、字が汚いから（笑）、見積書を書くのにほしくてね。でも、そのうちに、一品生産の個人住宅を建てるのにCADなんかいらぬことに気づいたんですよ。手で描いたスケッチでいい。今コンピューターは、顧客管理とデータベースで使っています」

工務店とは、家が生まれて、その役割を終えるまでのすべてを面倒見るところで、家のお医者さんだといいます。「今は家を建てたら工務店が10年は保証するのが当たり前です。要望があれば、すぐにメンテナンスをします。しかし、ハウスメーカーには営業がいて、積算がいて、図面を描く人がいて、すべて分業。会社としてはブランドがあるけれど、責任の所在がわからない。完成後、クレームを言おうとしたら、営業マンはどこか他所へ行っちゃってるといのがほとんどなんです。私なんか久我山で生まれて、逃げるわけにはいかないんだから（笑）」

ば、すぐにメンテナンスをします。しかし、ハウスメーカーには営業がいて、積算がいて、図面を描く人がいて、すべて分業。会社としてはブランドがあるけれど、責任の所在がわからない。完成後、クレームを言おうとしたら、営業マンはどこか他所へ行っちゃってるといのがほとんどなんです。私なんか久我山で生まれて、逃げるわけにはいかないんだから（笑）」

社長パワーを底上げ！

秦氏が、30代だったころ、父親と衝突することがよくあったそうです。会社は、大きくすることに意味があると思っていた、若き日の秦氏。しかし、社長である父は、節税に重きを置いていたといいます。

「今になれば、会社を大きくするより、いかに自分や子どもたち、子孫が、将来にわたってこの地域で暮らせるか、資産を残せるかが大事だとわかります。一方で、今の時代は年金問題等々、総合的に考えると基本は一人の個です。親が子どもに残すことを考えるから、子どもの考え方が甘くなる。子どもは子どもで、自分で一生懸命生きろという教育方針の方がいいんじゃないかとも思いますね」

秦氏の息子さんは今年31歳、秦工務店でお仕事をされています。親が子どもに厳しくするのは難しいとも。

「本当は、親に自分の子どもは育てられない、地域や周囲の人たちに育ててもらうんだという意識があります。昔は、どんな小さな店にも番頭がいて、親父と息子は番頭を経由して話を伝えるということをしていた。今も、30代で親と腹を割って話している子どもは少ないと思います。家内工業的な商店では番頭はいないし、親子だけだからギクシャクする。今の法人会や業界の世代交代を考えると、親子の間に立つ人が必要じゃないかと思います」

先代であるお父様が法人会に入られたのは昭和30年代はじめのころ。それ以前は、毎年のように税務署の調査が来ていましたが、法人会に出始めてからは少なくなったと記憶しているそうです。先代は、70歳のころ病気を機に仕事から退くようになり、その時期から法人会の支部長を始められました。「親父もそろそろブロック長かなと思っていましたが、それはかなわず亡くなりました。私は『長』にはならないと思っていましたが、10年間支部長をします。それだつて大変だったのに、まさか自分がブロック長になるとは思いませんでした（笑）。



ブロック長のことをよくわからずにお引き受けして、なんとかしなくちゃと思いながら、実際には人を動かすのは本当に変なことです。荻窪法人会について一般の方にも知ってもらえる工夫をしながら、一人でも多くの人に集まっていただけイベントなども考えていきたいと思っています。

法人会は、基本的に社長さんの集まりですから、考えてみると、そのエネルギーはすごいんです。この組織を底上げしていったら、ものすごいパワーになると思いますね」

【座談会について】会報では毎号、座談会を組んでいます。テーマは毎回替わります。定期的なテーマを題材にしたり、その時々話題に沿って話を進める場合もあります。会員勧奨や社会貢献など話の巾は大きく設定しますが、法人会への思障ない意見を聞きます。

本 音 ト ー ク の 座 談 会 S E R I E S

新 支 部 長 座 談 会



支部の役割は地域の活性化。 それが支部長の喜びに繋がる。

今年度は、荻窪法人会の理事の改選の年にあたります。

支部長が半数近く変わりました。多くの支部で新しい支部長のもと公益法人化を迎えることになります。新しい活動も出てくると思います。今までよりも会員以外の地元の方と接触する機会も増えます。未知の活動への想いをお聞きました。支部長座談会の第一弾です。

座談会出席者(敬称略)

第2支部長	葛和洋子
第6支部長	北出 肇
第8支部長	稲澤 修
第10支部長	小高延元
第11支部長	井上徳成
広報委員長	鹿野修二
広報副委員長	真野 大

支部長になるいきさつ

鹿野修二広報委員長 今日座談会は、総会後、新しく支部長になられた方です。法人会は支部が基本で、支部がしっかりしていないと、法人会そのものが成り立たない。かなり重責を担っていらっしゃると思います。替わりたいいきさつからお伺いしていきます。

葛和洋子第2支部長 前太田支部長には、副支部長時代含めて20年くらいやって頂きました。長いので交代したいというお申し出があり、ここ最近私が副支部長をやっておりましたので、順番で私にバトンタッチといういきさつでございます。

北出肇第6支部長 発端はブロック長が、辞めるというところからスタートして。それを今度河又さんが受ける。いろいろあつて嫌だと断っていたんですけど総会るとき、保坂副会長に、いいからやれと、ごり押しです。じゃあやります、という流れです。

稲澤修第8支部長 8支部ですけど、前々支部長が病気になる、その後任に上田さんを推挙しましたが、3期やったので、もういいだろうと。役員会で議定を作ってこれて、支部長は稲澤さんをお願いしますといわれ、皆さ

ん「えっ」という状態でした。なんとか後を継いでやらざるを得ない。上田さんは研修委員長もやられている事情もあり支部のためにやっていこうということでした。

井上徳成第11支部長 私も、前の小泉さんが10年以上支部長をやって、もうそろそろ辞めたいということ、副支部長を何年か前からやっていたので、それだと思います。ただ、住宅地にある支部なので、活動できる人があまりいない。加入率も高い方じゃない。そうすると人材に限られる。だから、今の私の役割は会員増強だと思っています。

鹿野 支部長になられて、方針はありますか。

それぞれの支部の思惑

葛和 やはり支部のメインの活動は、新会員を勧誘していくことだと思いますが、第2支部は半分以上は下井草2丁目3丁目の住宅地ですので、かなり難しいです。会社が並んでいる地域ではないので、個人の表札しか掲げていない法人も多いです。

太田支部長の時も支部役員みんな頑張つて勧誘活動をしてはいたのですが、やはり飽和状態で、加入率が頭打ちになっていました。そういった状況

で私にバトンタッチされましたので、かなりプレッシャーを感じています。

ただ、新会員勧誘活動だけだと、つまらない支部活動になってしまいうすので、それだけではない、『法人会に入って良かった。』と会員の方が思えるような支部活動を考えていきたいと思っています。

北出 うちの支部の場合は、商店街が一つのネックになります。

ですから、6支部と7支部が、基本的にいろんなことを合同でやることが多いです。前任の河又さん、木村さんがいろいろ事業の方向性つけていたので、それをどう広げていくかが、一つの問題です。

もう一つは、インザパークにかなりの数の法人数があるんですけど、この間も調査しに行ったらできないんです。

あと6支部の場合特殊で、八丁通り商店街と宿町通り商店街と2つ絡むんです。例えば今回8月の末に打ち水をやりました。それはあくまでも八丁通り商店街の主催であって、宿

町の方は乗ってこない。それをそっちも出てこいというのも、どうなのかなというのもあるし、商店街が2つ絡む難しさがある。

よく保坂副会長は、とにかく集まって飲めばいいと言っています。とにかく人が集まらないと、なんにも事は起きないんだと。

稲澤 8支部は、西萩の駅、2丁目、3丁目、北側なんですけども、商店が多い。集まってこれるのは、ほとんど商店の会員の方。あとは、マンションやビルの中で会社をやられている。

登記だけはしているけど、実際はないのが多い。調査で回っても、今回辞めますとか。こういう時代ですから、法人会にメリットがあるのかという意識もある。いきなり断られたりします。

西萩地区を回って歩いても、2丁目の方が支部長やられたときは、やっぱり2丁目の会員の方が出てこられる。

どうも商店街が違うものですから、そのときに集まっても支部長さんが病気になるかもしれない、もう出てこ

ない。だんだん3丁目だけが出てくるということになってしまふ。

河又ブロック長と他の支部長と話をして、お互いみんな協力し合って、スローで楽しくやれるようなブロックにしよう。組織の勧奨活動ばかりやっていても何かくれるのみたいな話になる。もう辞めたいよというのが現実問題としてある。逆に税金だと思っ

て会費を払っていますが、商売の関係で人が少なく会に参加ができない。会合も遅い時間だったらいけないという人もいます。2回に分けてもいいのかなと。

夜、本当に遅い時間に集まるとか、企業の方は昼間でもいいので、まだ2期ありますから、ゆっくり考えながらやっていこうと思っています。

井上 私は前支部長のやったことをまねして、そのまま行くのが基本です。

50代で会社辞めて、それまでは、法人会を知らなかったんです。この頃は地域のことが分かってきて、面白いんです。住宅地にある会社は、そういう方が結構いるんですよ。会社

辞めて法人組織にしてコンサルテーションやっていると。支部の幹事の方も、そういう方が2、3人いる。商店街で会社組織の人は、もう日大二高通りはシャッター商店街になっているから、ほとんど入っていないそうです。

他の支部長から研修会終わって、そんな話を聞くわけです。だったらそこら辺の勉強会しましょうと、活性化するような。彼、喜んでいました。やっているうちに方針ってできるんですよ。

組織と公益法人

鹿野 加入率と組織の話が、どうしても出てくる。それと、公益法人の話。

葛和 それぞれ関連してくると思います。加入率が良いということは、イコール会員数が多く活気があるという事です。

第2支部では、過去には地区の自治会館を借りて、消防署に来ていただき、消火器の使い方やAEDの使い方、といった研修をしました。法人会の会員と地域の方にも声を掛けてたくさんの方に来ていただきました。

また、保健所の保健師に新型インフルエンザの予防や対処法などのお話をし



葛和洋子
第2支部長



北出 肇
第6支部長



稲澤 修
第8支部長



小高延元
第10支部長



井上徳成
第11支部長



鹿野修二
広報委員長



真野大
広報副委員長



現状を報告。

加入率を上げることによって活気が出て、支部主催のイベントをやって行くという声も高まります。

公益法人に関しても、会員以外の方にも参加していただき、役に立つ情報を提供することによって、公益法人としての意義が出てくると思います。

北出 打ち水の発端は、そば打ちからです。要するに、食べたいというのが最初の設定なんです。杉並は阿佐ヶ谷に大きなイベントがある。高円寺にもある。荻窪はなんにもない。だから、エコの観点もあって、水でもましかという単純な話だったんです。そうすれば人も出てくるし、地域の子どもも参加できる。

時代の流れというか、昔よりもみ

んなで一緒にやろうよというのが、少し薄いんです。加入率を上げようとか考えてやると、うまく事は進まない。とにかく人を集める。そうすれば自然と、いろんな人に声掛けて、一緒に行かない、という話になる。それが、一つの輪にもなるし、公益法人に対する一つのやり方になる。

あと、年齢差ということがあるので、それをどうするのか。若い人はあまり出てこない。

会員と勸奨活動

鹿野 稲澤さんのところは稼働数が法人会の中で一番多いですね。

稲澤 ビルの中にみんな入っています。ここ1つしかないのに、3つもあるじゃんという感じがあって、実際聞いても、いやいませんとか、違いますといわれる。本当に企業があるんですよけども、法人会なんかもういいよ、法人会何？ いろいろ配って歩いても、ああ分かったよという様な感じなので、ちょっと視点を変えなければいけないのかなとは思っています。

だから、極端に言えば、月1000円の会費が、年額で9600円。

結局どこにそのお金が動いているか。組織の加入率を上げるためにも、これだけ集まって、こうやってお支払

してますよとやっています。この会議を開いたら払います。支部長がいうことじゃないけど、今まで組織委員をやっているか。このままではどうなるのかと。一生懸命活動している支部は役員会を開いているし、加入率が高いこともあって、今までのやり方も確かに一理あります。本部の金も少ないと。だから、賛助金出してくださいといっていますけど、もう少し使い方というものを考えてほしいと思います。

鹿野 商店街とダブるようなところは、商店街の方が結び付きが強いのですか。

支部の編成は地域の考慮を

稲澤 支部再編があったときに、うちとり支部と一緒にしろということをお願いしましたが、うまくできなくて。商店街が一緒なんです。今の9支部と8支部が一緒になれば、うまくいくと思っていました。

北出 そう。だから、うちの6支部、7支部だけど、6支部、7支部商店街1つなんです。だけど、それを真っ二つに分けているからどうにも。だから、さっきいったように、6と7は一緒に動くんです。

稲澤 法人会の組織ということもあるんでしょけど、そういうことを考

えながらやっていただかないかということがあります。何もうブロックで、5支部で分けないで、地域的に勘案してやっていただけたらと思ったんです。そうしないと組織率を上げようとか、まとまって何かやるのかというときに、内向きになってしまふ。だから、つくっておいで、後になってやれといわれても、その辺のことがあるのでむずかしい。

井上 11支部の場合は、あまり商店街は絡んでないです。前入っていた方も年で動けなくなつて、娘を社長にしました。お母さんには副支部長。娘さんは監事になっていただいた。どうも今、代替わりというような気がするんです。新入会員の方に役員になっていただこうと思っています。

鹿野 支部の研修会はやられることあるのですか。

加入率だけで見るのはどうか

井上 支部の研修会は、ほとんどしていません。予算取れないから、集まらないんです。集まるのは、未加入法人調査の前の役員会。もう定例になっています。それから、秋の会員増強で集まったときの役員会。あと、忘年会。前は2か月おきぐらいに、研修に名を借りた集まりをやっていました。

だから、ほとんどが未加入法人向けの活動であまり面白くない。

葛和 支部の加入率というのは数字ではつきり出てくるので厳しいです。先ほどの地域密着型のイベントをいくらやっても、加入率だけが目に見える形で出てきてしまい、加入率の順位だけを見られてしまうのは残念です。

北出 そんなに一生懸命頑張らなくて。加入率のことばかり考えている



就任した経緯を説明。

と何もできなくなる。自分たちがどうやってうまくやっていけるかを考えた方が、よっぽど効率的でいい。その方が自分たちのためにもなるし、人と交流しているいろいろな人が出てくる。そうなれば、強引に加入率上げなくても黙っていても、来たい人は来る。

支部活動とブロック活動

鹿野 支部の活動よりも、ブロックの活動がメインですか。

稲澤 両方同じです。2ブロックは、支部もみんな一緒に活動して行こうよという形になっているので、何かあったら参加する。木村さんが一生懸命やられたから、今度は河又さんに協力をして、河又さんもいいや、それで行こうという話になったので。でも、どこでも大変ですよ。

鹿野 第3ブロックも比較的ブロックの行事が多い。

井上 そうですね。第3ブロックは、ブロックも広いです。10月には「歩け歩け」があるし、お花見もある。うちの支部も加入率低いんですけど、未加入法人調査も、秋に一軒一軒訪ねて活動しています。うちの場合、組織委員がしっかりしているので、きちんとデータを取ってます。そうすると、

回るのは1日か2日です。

役員の負担にはなっていない。集まって和気あいあいとやっています。それよりも地域の活性化です。

公益法人と地元密着

鹿野 ここで公益法人を取ったときに、地元へ密着の仕方が変わってくると思います。

稲澤 法人会として決定方法が重要になってきますよね。こういう方法で、方針でやっていくんだという。

みんなお仲間で、おまえらそこで密着すればいいんだということじゃないと思うんです。こういう貢献もしないといけない、こういうこともやらなければいけないということが出てくる。税制の問題でも何にしても、枠組みを示してもらって、あとは自由に考えてやってもらって結構だけど、基本はこうなんですよということ。

それに沿った形でまた支部としても協力していくことになると思います。

支部に若い人が少ない

鹿野 支部長になったいきさつを。

小高延元第10支部長 推薦ということで。若い人にやってほしかったんですけど、結局若い人がいないわけです。勧奨活動も1人じゃ限られてるん

で、役員全員で行こうと。時間見てやらざるを得ないと思ってます。もう1つは、今、非常に景気が悪くて、やはりお金払うだけの利益というか、ふれあいを持つようにする。断られても、何回も行くようにして、私が駄目でも、私なら大丈夫という人に行ってもらうとか考えています。これは理想なんですけど、なかなかできないです。そしてもう1つ、肌合いに合わないとか。ほとんど70歳以上、もう動けない。動くの嫌だ。というのが現実です。

それを打開するためには、やはり若い人。若い人のお店の方に、できる限り入ってくと。

葛和 先ほど、住宅地での特徴をおっしゃっていましたが、第2支部でも同様に、一般企業を65歳以上で定年した方が、新しく法人を立ち上げることが多いです。ただし、第2支部の役員は比較的若い方が多いです。

北出 ブロック長も、学校の先輩後輩の関係なので、動きやすいのは動きやすいんです。話も早いし、すぐ動ける、悪くいえば、そこでしか全部やってなくって、全部自前でやるという欠点もある。

だから、やるべきことをやる人が決まってるから、そこへ全部振りかけて

しまえば、取りあえず、事は進む。だから、公益法人になったときにどうなるのかは、そのときに考えればいい。ある意味でお気楽な考え方ですけど。先にこういう方向でといったまうと、それが違うとなったときに、曲げるのが大変になる。

稲澤 若い人の取り込みについては、今、役員になっている方の息子さんが、ちょうど30代ぐらいです。その人たちが代替わりしたときに、うまく引き継いでもらえれば、協力していきたいと思っています。

小高 住宅街なんですよ。やはり、定年退職して大手の人が入ってくるんだけど、大手だと偉ぶっていられるけど、独立するとそうはいかない。大手の話ばかりすると、結局、職人さ



活発にアイデアを出し合う。

んとかそういう人に浮き上がってしまった。それを融和するように持ってかないと。それと同じことが若い人にもいえる。おじちゃん、おばちゃんて寄り添って固まって、若い連中は孤立してしまう。そのとき、若い連中は何考えてるのというと、同じことって間違うよね。向こうはこうしてやりたいよと、同じことってあるんだけど、感性が違う。

井上 うちの支部の若い人は1人居ます。40代初めで、まだ入って4年ぐらいです。入った途端に、ブロックの組織委員。今年は支部の組織委員も兼ねてます。やっぱり行動力がいいです。大企業にいたのかな、地図の上にプロットして、毎年の変化を全部頭に入れて。だから、訪問する場合で

も、道順が全部頭の中に入っている。そういう若い起業家を入れるしかないです。

北出 八丁は、この間初めて知ったんですけど、Tシャツ作ってる。キャラクター作って、Tシャツまで作ってる。商魂たくましく、これを景品にして売ろうと。デザイナーに依頼して、アップするとかそういうのが好きな人が居て。いろいろ流して語ってるようです。

研修会・勉強会は時代に合わせて

鹿野 少しずつ変わってきてるんじゃないですか。時代に合わせて勉強会をしていくとか。

北出 一昔前のように、こういうテーマで、ああいうテーマでってやらない方が、いいのかもしれない。全然発想の違うテーマでやった方が、意外といい。今、何でも物の進化するスピードが速いんで、携帯持っていると買える物もできるご時世になってますから、それだけ生活空間から生活サイドまでみんな変わってしまった。

法人会も、あまり新しい動きがない。変わってない部分がある。それによつて、人の流れ、ものの流れ、付き合い方が変わってくると思うんです。

鹿野 10支部では、支部の研修会は

やられるんですか。

小高 今はやってないです。私になつてから疎くなって。11月以降やる予定です。結局、案も全然上がってこない。自分が1人で空回りするのもいけないので、ベテランと若い人と話し合ってもらう。

テーマを持ってやるってことは簡単だけど、最初からそれでやってしまうと、お互いに話ができない。ただ、何でもいからやってみて、その間、それがいいじゃないかって1つまとまってるからやるのも1つの案だと思います。

井上 それに類したことを、支部長から相談受けて。だから、税法の勉強会だけじゃなくて、ブロックはそれでもいいんですけど、支部だったら、本当に困ってることで勉強会をしようというふうに相談受けてるんです。

北出 いろんな年齢の人が居るっていうのが一番理想なんです。若い人ばかりだったら、やっぱり崩壊すると思うし、年寄りだけじゃ意固地になる。

役職は負担にならないように

鹿野 何を持って公益性かという話がありました。支部長の意見をまとめる必要は？

稲澤 ですよ。そういう集まりがあれば。ただ、支部長会って、やって

ないですよ。

予定表を見ると、支部長会は、以前はあったと思います。

ボランティアも確かに本業があつて、社員が何十人いて、やられるにはいいかもしれないですけども、結構負担な面があるんじゃないのかな。

北出 1人の人がいるんなどころへからんでいる。こっちも、そっちもあつて、みんな行かなきゃ駄目。それが間違ひ。1つ入ったら、これ以外は違う人がやればいいんだけど、支部でもよく人材不足といって終わるんですけど。

稲澤 少ないから兼務されることが多いと思いますが、どうせそうだったら、どつか時間を空けて、1時間単位で構わないから会議をする。そうすれば、例えば1ヶ月の中で、4日も、毎週のようにあったのが1週で済みます。そういうやり方もある。ある程度役を受ければ、それに参加する。人間性の問題なんでしょうけど。だから、負担にならないような形で、考えてもいいのかなと。

鹿野 すべてが支部に戻ってくる。ブロックの行事をやるにしても、支部長がそれぞれ動いて、ブロックの行事に参加していくことになる。

葛和 私は今期、厚生事業委員会の

副委員長も兼任することになり、まだ慣れていないせいか、心身ともに負担が大き過ぎると感じることも正直あります。

人材不足というより、一度ある役を引き受けると、あちらこちらから声がかかるようになり、次から次に役を任される状態になることが多いと思います。

北出 委員会ごとにやらなくていいと思う。法人会としてやればいい。もう少し整理できないかなと思ってます。

小高 何の業界でもいえますけど、やりたい人はどんどんやる。やりたくもないのに、やらされる。もう1つは、そういうの嫌だからというので会をやる。責任感持たせると、力がつくことも事実ですよ。

葛和 それはもちろんあると思います。

小高 ただ、1人の人に重荷を置き過ぎるということも事実。ボランティア活動もしてるし、かなり出費もしてる。分からない人は全然そういうのも分からない。どこの会合でも同じことがいえる。

目に見えるメリットを

葛和 新会員を勧誘する時に、『こういう活動をやっていきます。』と示すこ



意見交換で問題点が見えてくる。

とができるのも一つの材料になると思います。

また、『入会するとこの様なメリットがあります。』と具体的に示すことが出来れば、法人会に入るかどうかを考える時の決め手になるし、入会への一歩が踏み出しやすくなると思います。目に見えるものが何かないかな、と常に考えています。

鹿野 先ほどおっしゃってましたけど、月10000円が9600円になるとか。

稲澤 あれは一括にすればの話です。ただ、そうやって考えれば、月5000円で6000円だつていいんじゃない。少ない金額で、もう少し会の運営の予算の立て方も考えて。

あと、どんどん送るじゃないですか、ファクスを。何でこんなにいろいろ送ってくるんだって、確かに必要な

人も居るかもしれない。でも、あれもどうか。

井上 しょうがないから、ファクスをパソコンメールで受けてます。そうしないと、必要でない紙がどんどん。必要なものだけプリントしてます。

稲澤 その辺も、分けるとか、会費だけ払ってくれてるけども、参加しないのに、義務的にどんどん送ってる。

北出 時代はそうなんだなと思って。消防団でも、火事だつて、昔は電話で連絡したけど、今はメールです。

稲澤 いっぺんには変わらないでしょうけども、それにそういう形で動けば、無駄なことも省ける。根本的に、方針からもつとスリム化しなきゃ駄目だと。それだけ今に合ったやり方をすれば、人も興味を持って入ってくる人も出ると思います。

小高 他の会でもファクスを送ってくるなつてはつきりいう人も居ます。ファクスの量がものすごくて、結局、緊急の場合だったらいけども、そうじゃない場合は結構ですと。

やはり、年配の人は、メールに対する拒否反応がある。どうやっていいのかわからないと。この間、e-ITaxのやり方でも教えてくれる機会があつた。だから、やり方を教えてあげるってことも必要です。

【厚生事業委員会とは】厚生事業委員会は主に会員企業の福利厚生を担当する委員会です。

事業内容は・異業種交流会・バス研修会・各保険制度の普及推進・人間ドック、病院施設の斡旋、紹介など多岐にわたっています。異業種交流会は未加入企業にも参加を促し地元の企業間の橋渡しを担っています。また、会員の健康管理の一環として毎年秋に健康セミナーを開催していますが会員に限らず一般の方にもセミナーの受講を促進しています。

平成23年度

荻窪法人会 厚生事業委員会 第25回健康セミナー

最先端の医療が救う

原発事故 放射能の危険性&最先端の医療

講師：

日本ジャーナリスト協会幹事／東邦大学医学部客員教授

松井宏夫氏

<プロフィール>

まついひろお 1951年富山県生まれ。中央大学卒業。サンケイ出版、「週刊サンケイ」記者を経てフリージャーナリストになる。医療最前線の社会的問題に取り組み、高い評価を受けている。名医本のパイオニアであるとともに、わかりやすい医療解説でも定評がある。テレビ、ラジオ、新聞、週刊誌などで幅広く活躍中。

平成23年10月18日(火)、荻窪法人会厚生事業委員会主催、アフラック共催、(株)アーバンファミリー後援による健康セミナーが開催されました。講師には、東邦大学医学部客員教授であり、日本ジャーナリスト協会幹事を務める松井宏夫氏をお迎えしました。ここでは2時間にわたる講演から、ポイントごとにご紹介します。



原発事故・放射能の危険性

「ものを怖がらな過ぎたり、怖がり過ぎたりするのはやさしいが、正當に怖がることはなかなかむづかしい」

これは、物理学者・随筆家・俳人の寺田寅彦が残した含蓄のある言葉です。

SPEEDIデータの遅れ

今回の原発事故で一番問題だったのは、まず初動です。SPEEDI（緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム）は、原発から放出される放射線が、どの程度の被爆量があり、どの方向に拡散するかを迅速に予測する情報提供システムです。本来は、その情報をもとに避難区域などが決定されます。しかし今回、原発が爆発したときの情報が発表されたのが10日後で、もう放射能の頂点から下がったあとでした。これを知っていれば正しく避難できたのに、知らないばかりに、より悪い方へ逃げてしまった人がいることが、あとでわかりました。当初、SPEEDIは正しく稼働しなかったといわれましたが、実際には稼働していたのに発表しなかった。秘密にすることが問題であると思います。

結果論になりますが、最も危険だ

った時期は3月15日からの1週間で、内部被曝もこの時期に発生していると考えられます。1年間での持続的な20mSvは放射線生物学的には問題のない線量であり、現在、避難している高齢者は自宅に帰すべきと考えられます。もともと国際的には1mSvが許容量ですが、福島では20mSvを超えた場合に避難してくださいということになりました。しかし、この数値は子どもに対しては疑問符がつきます。あくまで短期間限定の暫定値であるべきです。持続的に1年間かけて被曝する場合と短期間で被曝する場合では、後者のほうがはるかに危険であると認識する必要があります。

内部被曝を減らす

放射性物質を飲み込んだり、吸引した場合などに内部被曝は起こります。体内に取り込まれた放射性物質は、核種によって集積しやすい組織や臓器があり、たとえば放射性ヨウ素は血中に移行し、10〜30%は甲状腺に蓄積されます。プルトニウムは骨や肝臓に蓄積され、放射性セシウムは特定の親和性臓器を持たず全身に分布します。内部被曝は放射性物質が体内に存在する限り続き、体内残留量は物理的な減衰と新陳代謝などの生物学的な減衰の両方

で減少します。

広島での原爆被爆後調査では、2〜3年で急性リンパ性および慢性骨髄性白血病が増加し、5年でピークに達し、急性骨髄性白血病は被爆後5年以降、固形がんは10年後から増加が認められます。チエルノブイリでは小児の甲状腺がんが5〜10年で見られました。

これから、私たちにとって一番大事なのは内部被曝を減らすことです。放射性物質が舞うのは地上3階くらいまでが多く、これはインフルエンザ用のマスク(N95)でかなり遮断されます。

野菜は、基準によりOKになっているものが市場に出ています。リスクを減らすために西のほうのものをを選び、茹でることでセシウムなどは5分の1になります。水道水は安全宣言されていますが、やはりリスクを減らすならペットボトルの水、それもより西の水を。牛乳は原乳をまぜてしまうので、数値は少ないですが、信用できないと思います。魚で心配なのは、半減期が30年のストロンチウムです。心配な方は、魚は日本海側か外国産を、牛肉も外国産のものを。ただ、あまり神経質になると何も食べられなくなります。自分の年齢も考え、しかし、孫にはよくないだろうなど、ご自分で考えて判断されるのがよいと思います。

最先端の医療が救う

先進医療とは

最先端の医療は、先進医療も含めて紹介される場合がありますが、実際はまったく違います。先端医療は健康保険適用外ですべて自由診療です。一方、先進医療は、特別料金を自己負担し、検査などの通常の治療と共通する部分は一般の保険診療と同じです。1948年に「高度先進医療」の制度が創設され、2005年に「先進医療」になりました。2010年10月現在、対象は117種類、実施機関は1008施設あります。

先進医療は、これから国民に有益になるだろうというものを選ぶので、将来的には保険適用になるものです。最近、保険適用になって人気のあるものに、前立腺がんなどの「強度変調放射線療法（IMRT）」や「ミニマム創内視鏡下手術」があります。

先進医療として取り上げられると、病院ではそれを説明する義務があります。患者さんが希望した場合は、その技術を持っている病院を紹介しなければならぬので、自分の病院でもその治療ができるよう技術を取り入れます。

そうして、治療できるところがどんどん

増えると保険適用になります。

先進医療の実際

では、先進医療と言われるものに、どういったものがあるか紹介します。

光トポグラフィー検査を用いた、うつ症状の鑑別診断補助——今まで精神科の診断は、てんかん以外は問診で、医師の経験によって行われていましたが、実際は正しい診断ができていないことも多く、その結果、処方薬が非常に多くなったり、自殺者も増えていきます。先進医療である光トポグラフィー検査は、うつ病の患者さんに装置を装着して脳活動状態の変化を測定し、データを解析して、いずれかの精神疾患のパターンに合うかを判断することで、臨床診断の補助とするものです。

脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術——肺がんや乳がんは転移した場合、背骨に転移することが多い。10人に1人くらいの割合で、一つの骨にしか転移していないことがあり、その場合、脊椎をブロックごと取り出して、骨の代わりに金属を入れると、がんを取り去ることができるといふものです。

抹消血単核球移植による血管再生治療——対象となるのは「閉塞性動脈硬化症」と「パージャール病」で下肢を切断しなければならぬ人です。血液成分のひとつ「単核球」という細胞を患者さんの血液から取り出して筋肉に移植するもので、新生血管が作られ、早いと1週間程度で効果が出ます。

早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索——日本人の罹患が最も多い胃がんを、より身体にやさしい治療にするものです。

内視鏡下手術用ロボット（ダ・ヴィンチ）を用いた冠動脈バイパス手術——狭心症や心筋梗塞の、ロボットを使ったバイパス手術で、究極の身体にやさしい手術です。

このほかに、やはりロボットを使った手術「根治的前立腺全摘術における内視鏡下手術ロボット支援」、「大腸がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術」、肺がんの「胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法（RFA）」、乳がんで注目の治療「MRガイド下集束超音波手術（FUS）」などの先進医療があります。また、保険適用するかどうかは、厚生労働省の先進医療専門家会議において検討されます。先進医療により、皆さんが体に負担の少ない方法で手術を受けられるようになればと思います。ありがとうございました。

快挙!

ブロック対抗ゴルフ大会初の
ホールインワン



第10回

ブロック対抗ゴルフ大会

会員同士の交流も深まる「ブロック対抗ゴルフ大会」は
毎年行われ、会員の楽しみのひとつです。

真剣なプレーで個人と各ブロックで成績を競い合い
会員企業の協力で賞品の提供をいただいています。



成績表 (敬称略)

個人成績

順位	氏名	グロス	ネット
優勝	秦和久	87	72.6
準優勝	白石恵	80	72.8
3位	小竹良夫	91	73.0
4位	田中一弘	78	73.2
5位	海野貴史	87	73.8
6位	田辺一郎	86	74.0
7位	新田郷	85	74.2
8位	高田伸裕	89	74.6
9位	平野知也	94	74.8
10位	小張正就	94	74.8

団体戦成績(ネット)

順位	ブロック	ネット合計
優勝	3	445.8
準優勝	5	448.2
第3位	2	450.4
第4位	4	457.2
第5位	1	466.0

存分に日頃の腕前を
披露いただきました

総務委員 中島康治

10月14日(金)、埼玉県・飯能グリーンカントリークラブに於いて第10回荻窪法人会ブロック対抗ゴルフ大会が開催されました。清々しい秋の天気の中、合計で46名の会員の方に存分に日頃の腕前を披露いただけました。

今年は前回までとコースを変更しての競技だったため、気分を新たに素晴らしい飯能グリーンカントリークラブのコースを堪能できたことと思います。無事にゴルフも終わり昨年同様、西荻のこけし屋でのパーティへと。第三ブロックの白川恵様のホールインワンもあり話題が尽きない和やかなパーティとなりました。

小竹会長の挨拶の後、第五ブロックの坂田氏の乾杯、その後よい成績発表です。個人戦は新ベリア方式で競技が行われ第三ブロックの秦和久氏が見事優勝。2位にはホールインワンをなされた第三ブロックの白川恵女史、3位は第五ブロックの小竹会長が入られました。またベストグロスは第二ブロックの田中一弘氏が獲得されました。次にネット団体戦では見事第三ブロックの皆様が優勝。グロス

賞品をご提供いただいた企業一覧(順不同)

(株) 泉商会	(株) 永田商会
(株) 東洋時計	鳥羽建設(株)
(株) ジーエスケイ	野田造園(株)
(株) 興建社	(株) ロードランナー
(株) 大同生命保険	(有) 尚文堂印刷所
(株) 井口鋁油	(株) 保坂彫刻工業所
富士商会(株)	(株) メディカルゲートウェイジャパン
東亜紙巧業(株)	飯能グリーンカントリークラブ
(株) 石萬	

団体戦は第五ブロックの皆様の優勝。成績発表の後、中締めのご挨拶を柴田副会長から賜り、宴もたけなわの中、無事に終了することが出来ました。

最後に、今回の大会でも会員有志企業より多数の賞品をご寄付いただきました。紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。また、運営に多大なるご協力を頂きましたこけし屋様、事務局の皆様にも重ねて厚くお礼申し上げます。有難うございました。

年末調整等説明会のお知らせ

平成23年分年末調整等説明会を下記の日程で開催いたしますので、御出席ください。

開催日	説明会会場	対象地域(※)	開催時間
11月14日(月)	久我山会館 久我山3-23-20 (井の頭線久我山駅より 徒歩3分)	久我山、宮前、松庵	用紙配布 13:00～13:30 説 明 会 13:30～15:30
11月17日(木)	勤労福祉会館 桃井4-3-2 (荻窪駅北口より0番または 西荻窪駅より4番のバスで 桃井4丁目下車)	今川、上井草、上荻、 清水、善福寺、西荻北 南荻窪、桃井	
11月18日(金)		天沼、井草、荻窪、下井草 西荻南、本天沼	

※対象地域の説明会に出席できない場合には、他の地域の説明会に出席されても差し支えありません。

〔お問い合わせ先〕

○説明会、源泉所得税関係について…………… 荻窪税務署 源泉所得税担当 TEL (3392) 1111 内線515、516

○用紙請求、法定調書関係について…………… 荻窪税務署 管理運営部門 TEL (3392) 1111 内線113

※税務署にお架けいただいた電話は、自動音声で御案内しています。

お問い合わせは、音声案内で「2」番(税務署)を選択した後、交換手に内線番号をお伝えください。

○給与支払報告書及び特別徴収について…………… 杉並区役所 課税課 特別徴収係 TEL (3312) 2111 内線1204～1209

法定調書の作成・提出はパソコンで!!

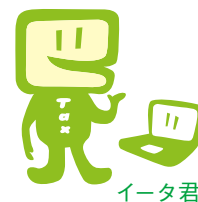
e-Tax (国税電子申告・納税システム)による提出

自宅やオフィス、税理士事務所からインターネットを利用して決定調書(合計表)提出ができるので税務署への送付や持参の必要がなく、大変便利です。詳しい情報は、e-Taxホームページをご覧ください。

www.e-tax.nta.go.jp

イータックス

検索



e-Taxの操作に関するお問い合わせは、「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」(TEL 0570-015901)へ

※月曜日から金曜日(祝日等及び12月29日～1月3日を除く)の午前9時から午後5時までご利用いただけます

(ご利用時間については、今後変更する場合がありますので、事前にe-Taxホームページでご確認ください)。

光ディスク等(CD、DVD、MO、FD)により提出

市販の表計算ソフト等を利用してデータ作成ができます。大量の法定調書を作成する場合に適しており、事務の省力化、効率化、またペーパーレス化が実現できます。

(御利用には、電子申告・納税等開始届出書の提出及び電子証明書の取得などが必要です。)

なお、荻窪税務署へ御提出いただく法定調書の署番号は、**01149** です。

お間違いのないようにお願いします。

税制改正要望大会

第28回 法人会全国大会 神奈川大会のご報告

平成23年10月6日（木）、横浜にて法人会の全国大会が開催されました。荻窪法人会から計10名が参加しました。今回は、このときの税制改正要望の要旨（スローガン）と記念式典の内容をご紹介します。

小林 蒼光／荻窪法人会 税制副委員長

【税制委員会とは】 会員の意見・要望を反映しながら、税のあるべき姿を検討し、税制改正に関する提言を取りまとめています。その提言は、政府や国会への働きかけを通じて、いまでも大きな成果をあげています。また、行政と協力し、イベント等の活動もしております。

「平成24年度税制改正に関するスローガン」

- （総論）「行財政改革を推進するため、議員・公務員定数の大胆な削減を！」
- 「地域経済を担い、新成長の原動力となる中小企業に活力を！」
- （震災復興）「短期間に大規模かつ大胆な国費投入で復興に全力を！」
- （所得税）「所得税は広く薄く負担を求め、基幹税としての役割強化を！」
- （法人税）「法人実効税率は欧州・アジア主要国並みの30%以下に引き下げを！」
- （事業承継税制）「適用要件を緩和・是正し、企業の継続に役立つ事業承継税制を！」
- （消費税）「消費税率の引き上げの前に、徹底した行革により行政のスリム化を！」
- （地方税）「地方分権の推進のため、三位一体改革の更なる徹底を！」
- （その他）「年金・医療・介護制度について改革を断行し、持続可能な社会保障制度の確立を！」

記念講演会「日本の進むべき道」

講師：元内閣総理大臣 小泉純一郎氏

（1）ピンチをチャンスに変えてきた日本人

戦後最大の被害となった東日本大震災は記憶に新しく、いまだ傷跡が残っている。しかし、日本人はいつもピンチをチャンスに変えてきた。

① 関東大震災

大正12年9月1日に発生した関東大震災。東京を中心とした大震災。（実は被害はこの会場のある神奈川県が最大だった。）死者105000人。「東京は、もう終わりだと誰もが思った。」「被害のも日本人はめげなかった」「被害のたびにピンチをチャンスに変えてき

た。」そして今東京は世界で最も発展した大都市になった。

② 石油ショック

戦後、全国民を大混乱に陥れたのは、石油ショックだろう。昭和48年10月6日第四次中東戦争が勃発。（昭和47年に初当選した小泉氏も政治家として混乱に対応にあたったそうです。）

1バーレル112ドル前後だった石油は、1バーレル10ドル前後に跳ね上がった。当時、石油が安いために経済発展を続けていた日本は大バニツクになった。石油を90%以上中東に依存していたためである。物価上

昇20%超、インフレーション、まさに狂乱物価。当時の国会は、「買占め防止法案」や「売り占め防止法案」で対応するも、効果は限定的だった。あの当時、トイレットペーパーと洗剤が町から消えた。（なぜ、その二つだったのかはわからない。日本人はきれいな国民だからだろうか。）この経験があったから、今の日本は、環境先進国になった。

（2）石油ショックの教訓から学んだこと

堺屋太一氏が「油断！（1975年）」で1バーレル100ドル時代を予見していた。そして、数年前、1バーレル140ドル時代が到来した。しかし、大した混乱にならなかった。なぜだろうか？日本は、石油ショックの経験から、3つの対策を立てた。

- ① 石油の備蓄率の向上。② 省エネルギー製品の開発。③ 代替エネルギーの開発。

その結果、石油依存度は当時の90%から現在40%程度になったのだ。石油ショックを受けて、少し高くても燃費のいい車を作ることを目指した。そして、日本は「世界で通用する車」を作った。30年前、日本の車がアメリカの車よりも売れる時代を誰が想像しただろうか。そして今、電気自動車が普及しようとしている。またLED電球

の普及も、より効率的なエネルギー利用を模索した結果と言える。

原子力発電もまた、石油依存度を下げるものとして推進されたものだった。

（3）原子力発電をどうすべきか

東日本大震災によって、「原子力発電はコストが安い」とは言えなくなった。ひとたび事故が起こると大変な被害になる。しかも日本は国土が狭い。

「日本は原発依存度を下げるべきである。」「原発コストを自然エネルギーや再生エネルギーへシフトすべきである。」

日立製作所の人の話では、捨てられた製品（携帯、TV、冷蔵庫など）の部品のなかから資源を取り出す技術はもうすでにある（都市鉱山）。あとはコストの問題である。ブラジルでは、ガソリンでもバイオエタノールでも走る車がある。日本ではブラジルほどサトウキビが作れないため、食料高騰の心配がある。そこで、豊富な木材などからバイオエタノールを作り、それで走れる車を作るべきである。将来、「日本の安全なエネルギー」が必要な時代は必ず来る。日本はそれを輸出すべきである。日本人はいつもピンチをチャンスに変えてきたのだから。



元内閣総理大臣 小泉純一郎氏。



国税庁長官 川北力氏。



法人会会長 大橋光夫氏。



参加者で記念撮影。

(4) 終戦後の日本の目標

終戦後、日本は二つの目標を掲げた。「二度と戦争はしない」と「長生きできる国」である。

①「二度と戦争はしない」

猪瀬直樹氏『昭和16年夏の敗戦』。昭和16年夏（開戦直前の夏）、30数名の若手官僚を集めて「日本がアメリカと戦ったらどうなるか」について試算させていた。「（開戦したら）必ず負ける」。しかし、昭和16年12月開戦。その報告は活かされなかった。終戦後、日本の二つの選択は、「再軍備」または「アメリカと同盟」だった。そして、日本は日米安保条約を締結する。

これは「アメリカの戦争に巻き込まれる」可能性もあったが、「非武装中立」を掲げる日本の場合、ピストルの撃ち方を知らない人が戦えないのも現実だった。

戦後の歴史のなかで日本が戦争に巻き込まれなかったのは偶然ではない。それは日米安保が正しかったことの証明ではないだろうか。

今後は、アメリカだけでなく中国との関係も重要である。中国の発展をむしろチャンスと捉えるべきである。第二次世界大戦は、国際社会からの孤立が招いたものである。二度と国際社会から孤立してはならない。

②「長生きできる国」

戦後復興のために、「食料の確保」「病院の拡充」「衛生状態の改善（水）」を目標にしていた。

そして今、誰もが安心して水を飲める。栄養が足りなくて死ぬ人はいなくなった。（栄養を取りすぎて病気になる人は増えたかもしれないが）100歳以上の人が全国で47000人。（そのうち4万人が女性）

日本は、「二度と戦争はしない」「長生きできる国」という二つの目標を達した。

(5) だから政治は難しい

戦後、日本の政治家は、「二度と戦争はしない」「長生きできる国」という目標を掲げ、達成してきた。しかし、次から次へ問題が出てくるものである。（なかなか政治に感謝はしてもらえないものである）

長生きできる国となった日本は、医療費の増大が問題となってきた。

私が総理大臣のときに「後期高齢者医療制度」を成立させた。

「後期高齢者」という名称ばかり取り上げられて、マスコミや野党から批判を受けた。でも、「年齢を区別せずに医療費改革ができるのだろうか?」。もし一律に医療費を上げたら、乳幼児や高齢者に負担

が増えるのではないか。「増税はいやだ」「負担はいやだ」では成り立たない。

後期高齢者医療制度を批判していた民主党だったが、いいことはかり言っていたため与党になって苦しんでいる。これからの政治は難しい。これからの与党は難しい。

(6) 国家のために役立つ国民を

政治とは、国家のために役立つ国民を作ることである。

①「天は自らを助くる者を助く」

『坂の上の雲』などを読むと、「明治の時代の政治家は立派だった」と思うかもしれない。しかし、「明治の時代の人がよかった」とは私は思わない。この時代は、戦争の連続だった。多くの犠牲を払って勝利しても、医療保険もなければ、生活保護などない。（まさに自己責任の時代）。この時代に好まれた本に「自助論」や「学問のすすめ」がある。「天は自らを助くる者を助く（自助伝の序文）」。「学問を身につけた者が（身分ではなく）能力に応じて向上できる。そして、一人一人が独立して生計を立てられる国民がいる国が独立できる。（学問のすすめ）」

②パブリックスクールの意味

イギリスの「パブリックスクール」

とは、実は「公立」ではなく「私立」である。ではなぜ「パブリック」なのか。これは「将来、公のために役立つ人材を育成する」からである。

③大統領の就任演説

J・F・ケネディーの就任演説をご存じだろうか。「祖国があなたに何をしてくれるかを尋ねてはなりません、あなたが祖国のために何をできるかを考えて欲しい」

（今の日本でこんなことを政治家が言ったらきつと笑われるだろう。）

2年前のオバマ大統領の就任の際、「今は責任の時代。国家に対する責任を果たそう」と演説した。

④尾崎行雄の最後の言葉

1890年の第一回総選挙で当選して以来、25回連続当選の記録は絶対に破られない。そんな政治家「尾崎行雄」氏の最後の言葉が、憲政記念館にある。「人生の本舞台は、常に将来に在り」。これは94歳で亡くなる直前の言葉である。

おわりに

（会場にいる皆さんは）まだまだ若くこれからである。

中小企業の経営者であるみなさんは、常に自らを向上させて、困難に立ち向かってほしい。そして（自らの力で）ピンチをチャンスに変えていってほしい。



第25回

今話題の消費税法の改正内容

小林 誉光 税制副委員長

このコーナーは、話題になっている税の話や、法改正の話などをわかりやすく解説していきます。こんな話題を解説して欲しいなどご要望があればリクエストをお待ちしています。法人会事務局までご連絡ください。

平成23年6月に消費税法が改正になりました。今回は、その内容をご説明します。

1 免税事業者の適用要件が見直されました

[1] 現行の免税事業者

その課税期間の「基準期間における課税売上高」が1,000万円を超える事業者の方は、「課税事業者」となります。基準期間とは、個人事業者は「前々年」、法人は「前々事業年度」をいいます。

逆にいえば、「基準期間における課税売上高」が1,000万円以下の事業者については、その課税期間は、「免税事業者」になります。これが課税免税点制度です。

したがって、新たに法人を設立した場合において、「第一期」および「第二期」については、「基準期間の課税売上高」が存在しないため、原則として「免税事業者」になっていました。

(例外) 設立後「第一期目」および「第二期目」でも課税事業者になる場合

- ① 課税事業者を選択した事業者
- ② 資本金の額又は出資の金額が1,000万円以上の法人

※「課税事業者」とは、消費税の納税義務がある事業者をいいます。基準期間とは、個人事業者は「前々年」、法人は「前々事業年度」をいいます。

[2] 改正内容

「**前事業年度の上半期(6カ月)の課税売上高**」が1,000万円を超えた場合、当課税期間から「課税事業者」になります。つまり、従来は、「前々事業年度」でのみ判定すればよかったのですが、**新たに、「前事業年度の上半期」についても、課税売上高の判定をおこなう必要ができました。**

しかし、法人によっては、**(前事業年度の)「上半期の課税売上高」**を合理的に集計するのが難しい会社もあると思われます。そこで、**「上半期の課税売上高」**に代えて、**「上半期の給与支払額の合計額」**で判定することも認められました。

(※「給与支払額の合計額」での判定ができるのは、この前事業年度の上半期の判定に限られますので注意してください。)

[3] 開始時期

平成25年1月1日以後に開始する事業年度から適用

(6ヶ月間の判定期間は、平成24年1月1日から始まります)

2 「95%ルール」の適用要件が見直されました。

[1] 対象となる事業者

「当課税期間の課税売上高」が5億円を超える場合

(注) この規定は、「基準期間の課税売上高」ではなく、
「当課税期間の課税売上高」で判定するため、注意が必要です。

[2] 「95%ルール」とは

①大原則

消費税は、「預かった消費税」から「支払った消費税」を控除して「納付すべき消費税」を計算します。

しかし、売上の中に「非課税売上高」が存在すると、「支払った消費税」について、「全額控除」できずに「割合による控除税額の按分計算」が必要になります。**(大原則＝割合で按分して控除)**

これは、消費税は「課税売上高に対応する課税仕入れ」についてのみ「仕入れ税額控除」を認めているからです。逆に言うと、「非課税売上高に対応する課税仕入れ」については、「仕入れ税額控除」を認めないのが原則です。

したがって、「課税売上高」と「非課税売上高」の両方が存在する会社は、「全体の売上高のなかにどれだけ課税売上高が含まれているか」という「課税売上割合」を用いて、「仕入れ税額控除ができる金額」を計算します。

$$\text{課税売上割合} = \text{課税売上高} \div (\text{課税売上高} + \text{非課税売上高})$$

②「95%ルール」

ただし、売上のほとんどが「課税売上高」の場合（課税売上割合95%以上の場合）には、「すべての課税仕入れ」について「仕入れ税額控除」を認めています。

これが、いわゆる「95%ルール」というものです。**(例外＝全額控除)**

[3] 改正内容

上記(1)「対象となる事業者」に該当する場合には、上記②の「95%ルール」は適用できず、上記①の「大原則」で計算してください。

つまり、「当課税期間の課税売上高が5億円を超える場合」には、「支払った消費税額」の全額を控除することができなくなります。

そこで、「課税売上割合」を用いて、按分計算により「仕入れ税額控除」できる金額を算定することになります。

[4] 開始時期

平成24年4月1日以後に開始する事業年度



法人会では、会員の皆様
の声を税制に反映すべく、
活動をおこなっています。

小林 誉光 税制副委員長

【部会とは】ある同じ目的を持った会員の集まりです。源泉部会：経理職員の源泉税を中心とした研修会などを行う。青年部会：若手の経営者が集まり、研修会や勉強会を行い、悩みを話し合えるような仲間作りの場ともなっている。女性部会：女性経営者同士の交流や社会貢献活動を行います。

JOSEI
BUKAI

女性部会

第13回「歩く会」

「神代植物公園」を散策

女性部会 三田恵子

平成23年10月15日（土）、小竹会長、保坂副会長、浅川事務局長、部会員16名の皆さんと神代植物園に出かけました。当日の朝は激しい風雨で今後の行程が気になりつつ、吉祥寺からバスに乗りましたが、部会のパワーが天に通じたのでしょうか、到着した時には小降りになり安堵しました。現在、秋のバラフェスタが開催中で、ガイドボランティアの方のお話では三百種類もあるバ

ラの中には、複色咲き・色変わり咲き・覆輪咲きがあり、春よりも秋のバラは鮮やかで美しいのが特徴だそうです。バラの香りに癒されたひと時でした。バラ園を後に、昼食処・水神苑までウォーキング。水神苑では「四季の花ごろも」を頂きながら少々アルコールも入って皆さん和気あいあいと楽しい会話にバラの花が咲きました。彼岸花は時期遅く、残念ながら見られませんでした。が、親睦を深め有意義に過ごすことが出来ました。皆様お疲れ様でした。



参加者で記念撮影。

使用済みカートリッジで東日本被災地支援を！ 「エコキャップ」で発展途上国の子ども達にワクチンを！

6月から使用済みカートリッジとエコキャップの収集をお願いしたところ、多くの方に賛同をしていただきました。ありがとうございました、おかげさまで7月・9月・10月に天沼小学校に届けることができました。大変喜ばれています。今後も、ぜひ続けて欲しいと言われています。3月11日を忘れないために、「エコキャップ」で救われる命がある。こうした小中学校の生徒の思いを少しでも応援をしていきたいと思っています。「エコキャップ」には本当にエコなのかという見方もあるようですがまずは生徒の思いを優先したいと考えています。カートリッジは小学校からベルマーク教育助成財団を通して東日本被災地支援に充てられます。エコキャップはエコキャップ推進協会から世界の子どものワクチンに日本委員会に寄付されます。



回収したカートリッジやエコキャップ。

広報委員会

【広報委員会とは】納税制度の普及発展とよき経営者を目指す活動や地域社会貢献を遂行するための具体的な企画や実行された活動を広報誌やホームページなどから広報活動を行います。

東日本大震災に対する義援金のお礼

社会貢献活動事業委員会

東日本大震災による被災者に対して荻窪法人会として何か出来ないだろうかと小竹会長よりご指示があり、まずは杉並区と災害協定を結んでいる福島県南相馬市へ義援金を集め杉並区役所を通じて寄贈することと致しました。また、荻窪、西荻窪駅周辺に於いても街頭義援金集めも行いました。当初の思いとは大幅に多い500万円強の義援金が集まり杉並区長に手渡しました。会員の皆様のあたたかい善意に感謝を申し上げます。下記は小竹会長のお礼の文章です。

今後とも被災地に対して何らかの有効なお手伝いを考えて行きたいと思っております。そして、この大災害を私たちは少なくとも復旧、復興するまでは決して忘れてはならないと思います。最後に区長も1団体としての義援金の多さに驚かれておられました。

社団法人 荻窪法人会会長 小竹良夫



田中区長に義援金を手渡す小竹会長。

行事予定表

Schedule table

(平成23年11月15日～平成24年5月22日)

お問い合わせは事務局まで。

日時			場所	行事内容
平成23年				
11月				
15日	火	午後4時	杉並会館	納税表彰式
16日	水	午前10時30分	税務署別館2階	法人税申告書作成研修会
17日	木	午後6時	タウンセブン8階	第22回 異業種交流会
17日	木	午後1時20分	三重県営サンアリーナ	青年部会全国大会
18日	金	午後6時	法人会2階	税を考える研修会
19日	土	午後7時	杉並公会堂 小ホール	第11回 チャリティ・クラシックコンサート 「チェコでもっとも注目の 演奏家イルヴィン・ヴェニシュのクラリネットを聞く」
20日	日	午前7時	三崎方面	第4ブロック日帰りバス研修会 横須賀リサイクルプラザアイクル(見学)→城ヶ島京急ホテル (昼食・入浴)→三崎港・すかなごっそ(買物)
22日	火	午後8時	茨城方面	第3ブロック日帰りバス研修会 「東日本大震災の爪跡は…那珂湊・大洗」 雪印メグミルク工場(見学)→那珂湊(昼食・買物)→磯前神 社(参拝)→大洗リゾートアウトレット(見学・買物)
12月				
1日	木	午前8時	横川・軽井沢方面	第1ブロック日帰りバス研修会 晩秋の紅葉を見ながら 群馬県吾妻郡のハッ場ダム建設予定地から碓氷峠を通り横川 の碓氷峠文化むらを見学
1日	木	午後6時	東信閣	第5ブロック年末研修会・新会員歓迎会
2日	金	午前11時30分	東信閣	受彰者を祝う会
2日	金	午後6時	クラブイン荻窪	青年部会12月研修会
8日	木	午後6時	法人会2階	会員増強報告会議
9日	金	午後4時	タウンセブン8階	正副・常任・年末懇談会
平成24年				
1月				
16日	月	午後5時	タウンセブン8階	新年賀詞交換会
18日	水	未定	こけし屋	源泉部会 新年研修会
19日	木	未定	未定	女性部会 新年研修会
26日	木	未定	未定	青年部会 新年研修会
2月				
7日	火	午後6時	タウンセブン8階	異業種交流会
10日	金	未定	勤労福祉会館	春季特別講演会
14日	火	午後6時	タウンセブン8階	新会員研修(歓迎)会
21日	火	未定	未定	青年部会 2月研修会
22日	水	未定	未定	第3ブロック 春季ブロック研修会
3月				
6日	火	未定	未定	日帰りバス研修会
9日	金	午後6時	法人会2階	税制講演会
5月				
22日	火	午後5時	杉並公会堂 小ホール	第39回 通常総会

やる気が出てきます!



従業員の退職金準備に



特定退職金共済制度

制度の 特色

- 事業主が毎月一定の掛金を口座振替で振込み、退職金の支給は事業主に代って当共済会が行うものです。（いわば「確定拠出型」の退職金制度です。）
- 毎月の掛金は税法上、全額損金算入または必要経費として処理できます。
- 掛金は1口1,000円から30口30,000円まで任意（従業員1人当り月額）。

■制度の内容

- 東京都所在の事業所であれば、その従業員を加入させることができます（但し、年齢14歳6ヵ月以上70歳6ヵ月以下に限ります）。なお、掛金の払い込みは満75歳までとします。
- この制度に加入する場合には、全従業員を加入させなければなりません。但し、事業主自身、役員（使用人兼務役員を除く）、事業主と生計を一にする親族は加入できません。

- 中小企業退職金共済制度や適格退職年金との重複加入も認められています。

■退職年金による給付金の受け取り

退職給付金を長期（支給期間：5年もしくは10年）にわたり、少しずつ受け取ることもできます。（掛金払込み期間10年、年金年額24万円をともに超えている従業員にのみ適用）

■過去勤務期間通算のおすすめ

この制度に加入する以前の勤務期間を、10年を限度として遡及できます。（新規加入事業所のみ適用）

お問い合わせ・資料請求は

〈東京都知事認可〉

財団法人 **東法連特定退職金共済会**

〒160-0002 東京都新宿区坂町13-4 全法連会館

TEL. (03)3357-1641 (代) FAX. (03)3357-1642